

対照表(入間川地区の学区見直し案)

	学校規模	教室のキャパ	建設年	校舎の耐震性	冷暖房	運動場	体育館	通学距離	小学校区		小中連携等	統合時	
									現状	統合後			
①案	中央中学校	小規模状態は解消されない。	余裕がある。	昭和60年	新耐震基準	冷暖房工事完了済	17,347 m ²	1,672 m ²	概ね変わりはない。	奥富小 入間川東小の一部	奥富小 入間川東小の一部 新狭山小の一部	狭山台小と狭山台中の小中連携の関係に影響がある。	東中の生徒が分散する。
	狭山台中学校	小規模状態が解消される。	余裕がある。	昭和50年	耐震工事完了済	冷暖房工事完了済	16,934 m ²	1,157 m ²	短くなる地域もある。	狭山台小	狭山台小 富士見小		
	山王中学校	小規模状態は解消されない。 ^{※1}	余裕がある。	昭和52年	耐震工事完了済	平成27年度工事予定	17,516 m ²	1,162 m ²	概ね変わりはない。	御狩場小の一部 山王小	御狩場小の一部 山王小		
②案	堀兼中学校	引き続き適正規模は確保される。	余裕がある。	昭和46年	耐震工事完了済	平成27年度工事予定	16,331 m ²	875 m ²	概ね長くなる。	堀兼小 新狭山小の一部	堀兼小 新狭山小	新狭山小の児童が複数の中学校に分散せずに進学することができる。 狭山台小と狭山台中の小中連携の関係に影響がある。	東中の生徒が分散する。
	狭山台中学校	小規模状態が解消される。	余裕がある。	昭和50年	耐震工事完了済	冷暖房工事完了済	16,934 m ²	1,157 m ²	短くなる地域もある。	狭山台小	狭山台小 富士見小		
	山王中学校	小規模状態は解消されない。 ^{※1}	余裕がある。	昭和52年	耐震工事完了済	平成27年度工事予定	17,516 m ²	1,162 m ²	概ね変わりはない。	御狩場小の一部 山王小	御狩場小の一部 山王小		
③案	中央中学校	小規模状態が解消される。	余裕がなくなる。	昭和60年	新耐震基準	冷暖房工事完了済	17,347 m ²	1,672 m ²	概ね変わりはない。	奥富小 入間川東小の一部	新狭山小の一部 入間川東小の一部 富士見小 御狩場小の一部	柏原小と柏原中の小中連携の関係に影響がある。	中央中の生徒が分散する。 東中の生徒が分散しない。
	《 柏原中学校 》	小規模状態が解消される。	余裕がある。	昭和57年	新耐震基準	冷暖房工事完了済	13,772 m ²	1,173 m ²	短くなる地域もある。	柏原小	柏原小 奥富小		
	《 入間川中学校 》	小規模状態が解消される。	余裕がある。	昭和55年	耐震工事完了済	平成26年度工事予定	17,816 m ²	1,166 m ²	概ね長くなる。	入間川東小の一部 入間川小	入間川東小の一部 入間川小		
④案	中央中学校	小規模状態が解消される。	余裕がなくなる。	昭和60年	新耐震基準	冷暖房工事完了済	17,347 m ²	1,672 m ²	概ね変わりはない。	奥富小 入間川東小の一部	新狭山小の一部 入間川東小の一部 富士見小	柏原小と柏原中の小中連携の関係に影響がある。	中央中の生徒が分散する。 東中の生徒が分散しない。 ^{※2}
	山王中学校	小規模状態は解消されない。 ^{※1}	余裕がある。	昭和52年	耐震工事完了済	平成27年度工事予定	17,516 m ²	1,162 m ²	概ね変わりはない。	御狩場小の一部 山王小	御狩場小の一部 山王小		
	《 柏原中学校 》	小規模状態が解消される。	余裕がある。	昭和57年	新耐震基準	冷暖房工事完了済	13,772 m ²	1,173 m ²	短くなる地域もある。	柏原小	柏原小 奥富小		
	《 入間川中学校 》	小規模状態が解消される。	余裕がある。	昭和55年	耐震工事完了済	平成26年度工事予定	17,816 m ²	1,166 m ²	概ね長くなる。	入間川東小の一部 入間川小	入間川東小の一部 入間川小		

※1 山王中学校は、入間川地区の中学校の統廃合により適正規模の確保が見込まれている。

※2 東中学校区のうち御狩場小学校の通学区域に住む児童のほとんどは、山王中学校に進学している(特別許可地区)。